



自衛隊栃木地方協力本部

令和6年度自衛隊栃木地方協力本部長感謝状贈呈式



自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一 陸佐）は、11月30日（土）、地本本部（宇都宮市）において、令和6年度自衛隊栃木地方協力本部長感謝状贈呈式を行った。

当日は、自衛官募集、就職支援、予備自衛官等の雇用及び防衛基盤の充実等で自衛隊栃木地方協力本部に多大な貢献をされた個人8名、学校4校、団体2社に対し感謝状を贈呈した。

栃木地方協力本部長は受賞者に対し「日々の任務にまい進出来ますのは、これまでの幾多の諸先輩方の御尽力はもとより、ここにおられる皆様方、そして協力団体をはじめとする全ての部内外機関の皆様方の強い激励、応援そしてご支援・ご協力の賜物であり重ねて心より感謝申し上げます」と感謝の意を表した。

栃木地本は「今後も更に信頼され、魅力に富む地本を目指し、精進し続ける」としている。

りんどう湖ファミリー牧場で広報展を実施 ～はたらくるまイベントで自衛隊をPR～



制服試着をして記念撮影



自衛隊ブースの様子

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一 陸尉）は、12月1日（日）、東部方面特科連隊第2特科大隊（宇都宮）の支援を受け、りんどう湖ファミリー牧場において広報展を行った。

りんどう湖ファミリー牧場は、那須町に所在する総合テーマパークで、遊具や動物とのふれあい、巨大な湖における遊覧航行が魅力であり、多くの来場者が集まる県内有数の観光地でもある。

この日は休日の晴天ということもあり、多くの家族連れでにぎわう中、「はたらくるまイベント」において3tトラックと野外炊具1号の装備品展示を行った。迫力満点の自衛隊車両に、子供たちは目を輝かせて写真撮影などを楽しんでおり、家族で制服試着し、3tトラックの荷台に乗り込む姿なども見られた。来場者の一人は「一生忘れられない体験になりました！」と興奮気味に話していた。陸海空の装備品写真パネルも大好評で、次々と指差し、「ブルーインパルスがかっこいい！」「戦車に乗ってみたい！」と大盛り上がりであった。イベントには協力者が応援に駆け付けてくれるとともに、ほかのイベントの出店者も生で見る自衛官と装備品に大喜びで写真撮影をするなど、大満足の様子であった。また自衛隊がこのイベントに来ることをインターネットで知り、わざわざ東北から足を運んでくれた来場者もいた。

大田原地域事務所は、「今後も、引き続き関係各所との連携を密にし『地域密着型』の広報で邁進していく」としている。



イベントのチラシ



3tトラックの荷台で
記念撮影する来場者



りんどう湖ファミリー牧場